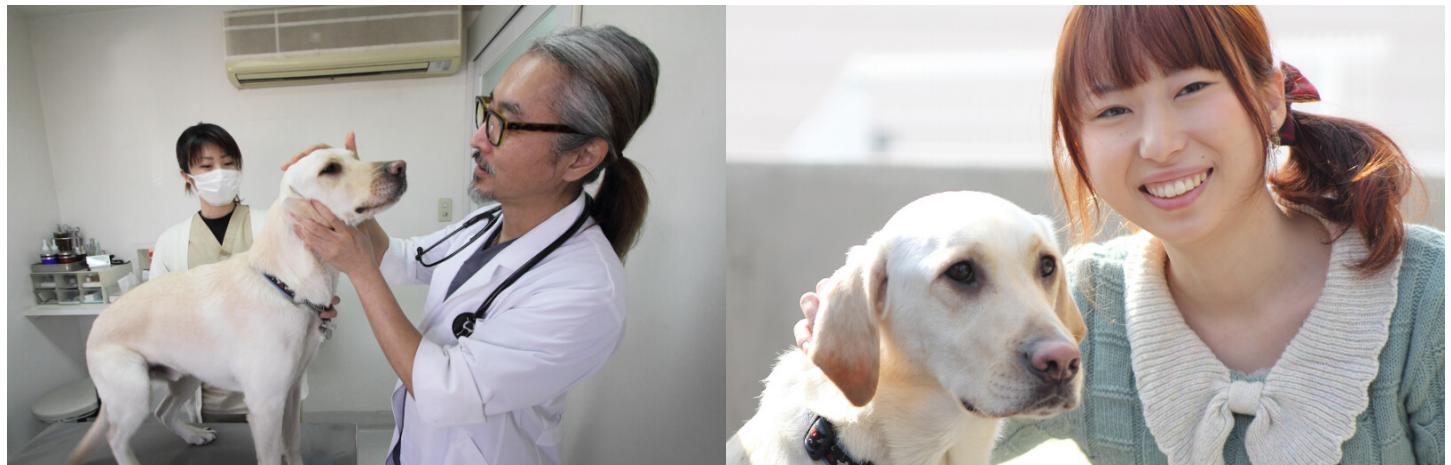




2025/11/21 公開

## ごはんを変えたら一気に皮膚炎がひどくなって・・・

<中医学体験談03>もともとアレルギーを持っていたのですが、ごはんを変えたとたん、一気に重傷化してしまった「かんたくん（ラブラドールレトリバー・2歳）」。かゆがってかくものだから皮膚がボロボロになって、毛にも艶がなくなっています。Tさん（神奈川県海老名市）は勤めていた動物病院で先生に相談しました。



もともとアレルギーを持っていたのですが、ごはんを変えたとたん、それが一気に重傷化してしまいました。かゆがってかくものだから皮膚がボロボロになって、毛にも艶がなくなって。食物アレルギーですね。私は動物病院で働いていますので、すぐに先生に相談しました。そして、長期戦になるのは覚悟の上で、漢方サプリを処方していただきました。



就職するまでは、ペットにも漢方治療があるなんて知りませんでした。健康は、まずは正しい食事だと思うのですが、アレルギー症状が出て、抗生素で無理やり治すのではなく、症状を出させないという点で漢方はいいと思います。

自然だし、体に負担がかかりませんから。今ではすっかりよくなって、毛に艶が出て、さわり心地もふわふわしています。

## 長期戦を覚悟していましたが、意外に早く改善できました。

### 獣医師 / 上田裕 先生

皮膚のかゆみを伴う炎症がありました。口周りの皮膚や背中のかゆみ、フケ、下顎の赤みなどです。西洋医学薬と中医学ペットサプリを併用して処方しました。

効果が見られたのは約2~3週間後、炎症がだいぶ落ち着いてきたのは約1ヶ月後です。まずは背中のかゆみが消え、フケが少なくなり、続いて下顎の赤みとかゆみもなくなりました。

### 記事監修 :

[日本ペット中医学研究会 https://j-pcm.com/](https://j-pcm.com/)

[研究会会員病院検索ページ](#)

<https://j-pcm.com/memberlist/>